

世界自然遺産地域しれとこ 『ウトロの海のSuperBird』

## ケイマフリという海鳥を知っていますか？

2005年に世界自然遺産地域に登録された知床半島。「しれとこ」と聞いて思い浮かぶ野生動物は何でしょう？ヒグマ？ エゾシカ？ シマフクロウ？…しかし懐の深い知床の自然は、他にも様々な野生動物を育んでいます。ここでは知床半島で繁殖している希少な海鳥、ケイマフリをご紹介します！



### CONTENTS

[トップページ](#)

[ケイマフリはどんな鳥？](#)

[ケイマフリを見る方法](#)

[保護の取り組み](#)

[ウトロの海を見守る「目」](#)

[メッセージ](#)

## 知って欲しい！知床ウトロのケイマフリ

知床では海鳥を保全しながら皆さんに見えていただける活動が行なわれています。見ること、知ることによってこの海鳥が守られていく・・・そんな人と自然の良い関係を目指しています。知床にお越しの際は、ぜひあなたの目で、耳で、ケイマフリをお確かめ下さい。そして・・・この海鳥の大切さを考えてみましょう。

でもその前に「3分でわかるケイマフリ」動画をどうぞ！

映像資料：北海道海鳥センター提供  
脚注・監修：知床海鳥研究会(福田佳弘)

### お知らせ



#### 知床半島ウトロ海域におけるケイマフリ保護プロジェクトwebサイトがオープン！

ケイマフリのホームページが出来ました。知床半島ウトロで行われている希少海鳥ケイマフリに関する様々な情報を発信していきたいと思えます。

### 新着情報

#### ▶ 2012年6月

ケイマフリサイトが正式オープンとなりました。今後少しずつコンテンツの充実を目指していきます。御期待下さい。

#### ▶ 2012年5月24日

北海道大学にて講座「生態系の観光利用と保全：地域資源の観点から」が開催されました。

#### ▶ 2012年5月2日

ケイマフリデコイを設置しました。

◆ このページの先頭へ



ウトロの海と自然情報を発信中！

知床海鳥研究会ブログ

### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575

|        |             |            |         |              |       |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|
| トップページ | ケイマフリはどんな鳥？ | ケイマフリを見る方法 | 保護の取り組み | ウトロの海を見守る「目」 | メッセージ |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|

## ケイマフリはどんな鳥？ KEIMAFURI

希少な海鳥ケイマフリについて解説致しましょう！

### ケイマフリの生態



種名：ケイマフリ（チドリ目ウミスズメ科）  
英名：Spectacled Guillemot  
学名：*cepphus carbo*  
大きさ：全長=39-41cm 翼開長=67-71cm

アイヌ語で「ケマフレ=赤い足」を意味する海鳥です。国内では天売島・知床半島斜里町側・青森県の一部などで繁殖。世界的に数が減少しています。知床半島ではウトロ周辺にのみ繁殖が確認されており、切り立った断崖の穴の中に巣を作り子育てを行っています。繁殖期は毎年5月から8月。「フィッ・フィッ・フィー・フィー」と、とても美しい声で鳴き“海のカナリア”と呼ばれています。

#### 主な餌と採餌行動

ケイマフリは主にイカナゴなどの魚を食べて暮らしています。時には小型のカレイなどの底性の魚類も捕らえます。ケイマフリは餌を探すために海中に潜水します。海中ではまさに飛ぶように翼を動かして泳ぎます。潜水能力はとても高く潜水深度は時に70mを超えるとも言われています。例えばペンギンは海を泳ぐ事は出来ませんが空を飛ぶことが出来ません。しかしケイマフリは空を飛ぶ事も出来るし、海を泳ぐ事も出来る鳥なのです。

#### 繁殖行動

ケイマフリは切り立った海岸の断崖の穴や隙間に巣を造ります。知床半島ウトロ周辺の断崖は羅臼岳の噴火に由来する第四紀溶岩※と流水や激しい波により浸食された断崖地形が見られ、ケイマフリの繁殖に適した環境となっています。ケイマフリの繁殖期は流水が海から消える“海明け”の3月から始まり、産卵数は通常2個。雄と雌が交代して抱卵し約30日でヒナが生まれます。親鳥は交代でヒナにイカナゴなどの餌を運び子育てを行います。ヒナの巣立ちは8月のお盆前後。非常に警戒した中での巣立ちが行なわれるため人目に触れる事は稀です。巣立ったケイマフリはウトロを離れ沖合に飛び去ります。「巣立ったケイマフリはどこに行くのか？」・・・ケイマフリの繁殖期以外の生息場所については実はまだ良く解っていません。とても謎多き海鳥なのです。しかし翌年の春、再び彼らはウトロの繁殖地へ戻って来ます。

※第四紀溶岩・・・約8万年前、羅臼岳の噴火の際に流れ出た溶岩による地層。プユニ岬からカムイワッカの滝まではこの地層が海に表れ、波による浸食を受けた海岸地形が形成されている。

#### 指定状況

環境省RDB絶滅危惧種Ⅱ類、北海道RDB絶滅危急種、水産庁RDB絶滅危惧種



#### 環境省ウトロ自然保護官事務所

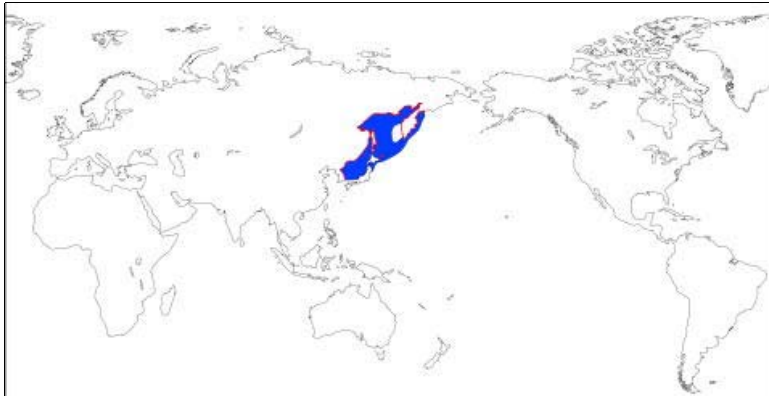
〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

#### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575



## ケイマフリの分布



カムチャッカ半島の東部沿岸、オホーツク海沿岸と日本海北部、北海道～北日本で繁殖する。近年では国内繁殖地が減少し、北海道天売島、知床半島（斜里側）、ユルリ・モユルリ島、青森県の一部などで少数が繁殖しているのみです。日本国内の全繁殖数は700羽とされていますが、繁殖地の消失など個体数の減少が報告されている。

## 知床半島の生息状況



知床半島ではウトロ周辺のごく限られた地域にのみ繁殖が確認されており、5月から8月の期間（繁殖期）に切り立った断崖の穴の中に巣を作り子育てを行います。繁殖期ではウトロ周辺で100～140羽程度の生息が観察されますが、全てが繁殖に参加している訳ではなく、実際に繁殖行動を行っている個体は全体で45つがい（90羽）程度確認されており、繁殖箇所数はおよそ15箇所程度が確認されています。繁殖期以外では冬期間に網走～羅臼周辺の流氷の無い水域で稀に観察される程度です。



## 瀬戸際？ケイマフリ

希少海鳥ケイマフリは、北海道内で1992年～2002年の10年間で約8%～15%減少したという報告もあります。知床半島ウトロ沿岸のトークシモイでは2004年に7巣の営巣が確認されていましたが、2010年には営巣数が0となるなど、減少が著しい箇所も見られます。自然豊かな知床半島においてもケイマフリにとっては“瀬戸際”とも言える生息状況です。



|        |             |            |         |              |       |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|
| トップページ | ケイマフリはどんな鳥？ | ケイマフリを見る方法 | 保護の取り組み | ウトロの海を見守る「目」 | メッセージ |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|

## ケイマフリを見る方法 KEIMAFURI

知床半島ウトロでケイマフリを観察しよう！

知床でケイマフリを見るには？



知床のケイマフリを観察するのなら、繁殖期の5月～8月にウトロの観光船やシーカヤックに乗ると、その姿を見る事ができます。運が良ければウトロ漁港の堤防などからも見る事が出来ます。日本国内ではここ知床半島ウトロほど手軽にこの鳥を見る事が出来る場所は他にありません。ケイマフリは、その美しい鳴き声も魅力の一つです。知床連山や険しい断崖、澄みきった青い空と黒々とした海に囲まれたロケーションの中で、普段味わう事の出来ない“癒し”を体験できるはずです。

またケイマフリ以外にもウミウ、ウミネコ、オオセグロカモメの繁殖コロニーが断崖に見られ、こちらも一見の価値があります。海鳥の数とその鳴き声に圧倒されることでしょう。春・秋の海鳥の渡りのシーズンには、アカエリヒレアシシギ、ハシボソミズナギドリ、ミツユビカモメの大きな群れに出会える事もあります。



大型観光船



小型観光船



シーカヤック



港から

### ウトロ海域 見どころカレンダー



### 観光船に乗る時のおすすめアイテム！

観光船に乗る時などに便利なアイテムです。快適に、そしてより楽しむために参考にして下さい。



双眼鏡

海から知床を見るには双眼鏡があると大変便利！断崖や滝、海鳥やヒクマの姿も大きく見えます。双眼鏡を使えば見えるものが格段に増えます。双眼鏡をレンタル（有料）できる観光船もあります。でも覗き過ぎて船酔いしないように！



カメラ

美しい知床の海をたくさん撮影してください。本格的に撮影したいなら一眼レフカメラがお勧め！船の手摺や壁を利用して手ぶれを抑えると効果的。船の水しぶきや雨に濡れると故障の原因になるので注意が必要です。潮風には海水の小さな飛沫も混じっています。お手入れを忘れずに。素敵な思い出と作品をどうぞ！



#### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

#### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575



上着

天候が優れないときや風の冷たい季節には、レインジャケットやパーカーなどを着ると快適です。陸上にいる時は寒くなくても海上の風は冷たいこともあります。また乗船中に風に当たり続けると想像以上に寒くなるものです。

また知床では7月でも肌寒い時はあります。薄手の軽い物でも役に立ちます。また水飛沫が飛んでくる事もありますから用意しておくといいでしょう。



酔い止め薬

海を楽しむ上で船酔いは最大の敵！せっかくの旅の思い出が台無しです。船酔いの不安がある時は乗り物酔いのお薬を飲みましょう。

※観光船、シーカヤックは天候や波の高さなどのコンディションにより欠航する事があります。

## お願い



ウトロの観光船・シーカヤックガイド事業者・漁業関係者・宿泊施設関係者などの地域の方々のほとんどが、ケイマフリ保護プロジェクトへ参加されており協力体制が出来つつあります。観光船・シーカヤックなどの船舶のケイマフリへのアプローチは慎重に行っており、写真撮影などのための接近のリクエストを頂いても御希望の距離に近づく事が出来ない場合があります。知床の海域自然環境保護のためのウトロ地域の皆さんの“想い”にご理解とご協力をお願い致します。



海上からのゴミの投棄はやめましょう！

◆ このページの先頭へ

|        |             |            |         |              |       |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|
| トップページ | ケイマフリはどんな鳥？ | ケイマフリを見る方法 | 保護の取り組み | ウトロの海を見守る「目」 | メッセージ |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|

## 保護の取り組み CONSERVATION

### 知床半島における海鳥の生態調査



知床半島におけるケイマフリの生息状況をはじめ他の海鳥類の生息状況について毎年生態調査が行われています。ケイマフリは切り立った断崖に営巣するため容易に近付く事は出来ません。断崖という厳しい生息環境が調査を困難にしています。ケイマフリの生態の多くが解明されていない原因の一つです。調査は主に小型船舶を利用し沿岸から観察します。

そのほか知床半島における海鳥類の広域調査も実施されており、季節毎の種ごとの分布エリアや個体数などをモニタリングしています。海上での観察は種の同定、個体数のカウントなど高い調査技術が求められます。

調査では大型観光船の「おーろら号」(道東観光開発株式会社)の協力を得て行われています。また調査結果はウトロ地区の観光船事業者をはじめ地元関係者に情報提供されており、専門家・研究者による地域還元の一つの形が実現されています。



### ケイマフリデコイの設置



平成23年(2011年)には、かつてケイマフリの繁殖が見られたトークシモイ(通称コケシ岩)の断崖迫る湾に、ウトロ海域では初めてケイマフリのデコイ(海上型1基)が設置されました。ケイマフリほか多くの海鳥は集団で生活する習性があります。この習性を利用してかつての繁殖地にケイマフリを復活させようとする試みです。しかしデコイの効果は時に在来の生息個体の生活形態を混乱させ、悪影響を及ぼす事があります。今後は細心の注意を払い、検証を重ねながら徐々に設置数を増やしていく計画となっています。



海上設置作業では地元のウトロ漁業協同組合から作業船や設置用資材の提供協力を頂き、設置位置や設置方法についての技術的なアドバイスを受け設置されました。このように地域の理解と協力のもとにケイマフリの保護活動は進められています。

#### デコイの種類



#### 陸上設置型デコイ

素材はFRP製で強度を上げるため各部位の作りは丸くなっている。胴体下部に設置用のネジ棒が付いており岩盤や岩に直接設置出来るようになっている。



#### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

#### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575



海上設置型デコイ

同じく素材はFRP製で2体のケイマフリデコイがフロート板に載っており水面に浮くような仕組みになっている。本体下部には金属製のバルンサーボールがあり波や風を受けてもひっくり返らない。ボール下端からはロープを介してアンカー（岩などの天然素材）が結ばれ海底に固定される。

## ケイマフリをシンボルに・・・地域連携による取り組み



観光船事業者を対象とした  
「海鳥ミニ出前講座」の開催  
2011年5月



ホテル・旅館・民宿事業者を対象とした  
「海鳥ミニ出前講座」の開催  
2012年1月

斜里町ウトロでは漁業関係者、観光船事業者、シーカヤックガイド、宿泊事業者、研究者、専門家、地域住民、そして行政機関らの地域連携によりケイマフリをシンボルとしてウトロの海域環境保護への取り組みが動き始めました。

多くの観光利用者が訪れる知床国立公園地域、世界自然遺産地域において、どのように人間の社会活動と自然環境の保全・保護の両立を実現するか？それは規制によるものではなく、自然環境を利用しながら保護も実現する「人間と自然環境の“良い関係づくり”」を目標とした保護の取り組みです。

まずはケイマフリについて詳しく知る事、そして取り組みに関する意見交換や情報交換の場として「海鳥ミニ出前講座」を開催しています。今後はウトロ地区各所でのケイマフリPR展示や「海鳥繁殖地海上出前講座」（仮題）など地域の方々が主体となった取り組みを展開していきます。

◆ このページの先頭へ



|        |             |            |         |              |       |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|
| トップページ | ケイマフリはどんな鳥？ | ケイマフリを見る方法 | 保護の取り組み | ウトロの海を見守る「目」 | メッセージ |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|

## ウトロの海を見守る「目」 海域関係者の協力体制

現在斜里町のウトロでは海を仕事場とする漁業者や観光船事業者などの海域利用者と宿泊施設関係者らがケイマフリ保護のために協力体制を構築しています。海鳥の研究者や有識者との協力し、地域の自然環境をこれからも守っていくための取り組みが始まっています。

### 始まったケイマフリ保護への動き

#### ウトロ漁業協同組合によるデコイ設置作業協力



ウトロの海はご存知のとおりオホーツク海の南端に位置します。潮流も速く、また断崖付近では水深も深いため海上設置型のデコイの固定は技術的に難しい要素が多々あります。もちろん主要な漁獲を占めるサケ・マスの定置網漁業の障害となることも避けなければなりません。平成23年（2011年）から始まったケイマフリデコイの設置に際し、ウトロ漁業協同組合からはデコイ設置のための技術的なアドバイスと設置作業協力、設置のための資材提供がありました。オホーツクの海を生きる生き物への優しさと、同じ海を生活の場とするウトロ漁師の心意気がケイマフリ保護活動を支えています。

#### 観光船「おーろら号」による海域観察記録



ウトロから出港している大型観光船「おーろら号」（道東観光開発株式会社）では、ケイマフリをはじめ海鳥の繁殖期間中の6月～7月には、運航中の海上に見られる海鳥や海棲哺乳類などの海生生物、沿岸に見られるヒグマなどの観察記録を平成23年（2011年）シーズンから行っています。季節ごとの海鳥の分布状況やイルカやヒグマの確認状況のデータを蓄積することで、観光サービスとしての情報提供を目指しています。

またこの取り組みは海域環境における日々の“パトロール”（巡視）的な役割も果たしていると言えます。今後、野生生物の生態解明に繋がる貴重な記録や、沿岸環境に深刻な影響を及ぼす油の流出事故、魚や海鳥の大量死などの海洋変化の早期発見に繋がる可能性があります。



★「おーろら号」は専門家による海鳥のモニタリング調査への協力も行っています。

#### 記録票の例

※観察記録は船の安全運航のための業務を優先した上で乗組員が実施しています。



#### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

#### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575





クリックで拡大



クリックで拡大

## 観光船事業者によるケイマフリPR活動



船内に展示されたデコイ

ウトロ港を拠点に営業を行っている大型観光船や小型（クルーザー）観光船事業者、シーカヤックガイド事業者の方々により、店舗および船内にてケイマフリのデコイを使ったPR展示を行っています。これまではケイマフリについてはあまり積極的に紹介されていませんでしたが、現在では知床の魅力の一つとしてケイマフリの積極的なPRを始めています。ケイマフリという海鳥が生息している事を多くの方々に知ってもらう事は保護のための第一歩で重要な要素です。また小型（クルーザー）観光船事業者数社から組織される「知床小型観光船協議会」では、海域環境保全のための募金活動や「海鳥ミニ出前講座」への開催協力などが行なわれています。



観光船案内所での展示

観光船は知床を訪れる方々にとって知床の素晴らしい景観や野生動物を見る手段として重要な役割を担っています。知床の海を利用している立場として「海域の持続可能な利用」をテーマに、知床の自然環境の保全・保護と良質な観光サービスの提供を目指しています。



観光船に取り付けたデコイ

## 地域の方々が守る知床の海



平成17年（2005年）に世界自然遺産地域に認定された知床半島ですが、地元の方々にとっては自分達が住み日々の暮らしを送っている生活の場です。そこに棲む希少な野生動植物をはじめ、豊かな自然環境はこれまで守り続けてきた地域の財産であり、誇りです。

「知床の将来がこれからも豊かであること・・・」

それは世界自然遺産地域に登録される前から変わる事のない、地域の皆さんの願いです。

|        |             |            |         |              |       |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|
| トップページ | ケイマフリはどんな鳥？ | ケイマフリを見る方法 | 保護の取り組み | ウトロの海を見守る「目」 | メッセージ |
|--------|-------------|------------|---------|--------------|-------|

## メッセージ MESSAGE

プロジェクトおよび地域の関係者の皆様より頂いたメッセージのご紹介です。

### 敷田 麻美 (Asami Shikida)

北海道大学観光学高等研究センター教授、知床世界自然遺産地域科学委員会 委員、  
適正利用・エコツーリズムWG 座長、同ウトロ海域部会 座長



ケイマフリは知床の海域の生態系にとって欠かせない生物のひとつです。その一方でとても魅力のある野鳥で、一度見るだけでその姿を憶えられるほどの特徴があります。私たちはケイマフリの存在で知床の自然環境の豊かさを知ることができ、そこからさまざまな学ぶことができます。ヒグマだけではなく知床の自然の魅力は、海域生態系のシンボル、ケイマフリから感ずることもできます。さあ、まだ見ぬ知床の隠れた魅力を知るために、ケイマフリを見に出かけてみませんか？知床半島には様々な野生動物が暮らしています。

○関連リンク／ [北海道大学観光学高等研究センター](#) [敷田麻美](#)



#### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

#### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575



これからもどんどん頂いたメッセージを紹介していきます。

◆ [このページの先頭へ](#)

# ケイマフリ

空も飛べるし海にも潜れる！

大きさはハトぐらい

目のまわりが白い

「ビィ、ビィ、ビィ、ビィー」  
美しい鳴き声

赤い足が目立つ  
アイヌ語でケマ=足・フレ=赤い

小さな群れで見られることも。。



知ってる？ケイマフリ。

知床半島ウトロにはケイマフリという海鳥が毎年4月～8月に子育てのためにやって来ます。海岸のそそり立つ断崖の裂け目に巣を作り小魚を食べて暮らしています。謎多き海鳥の一種でその生態は詳しく解っていません。ケイマフリはその昔北海道の海がもっともっと豊かだった時代には、たくさんの姿を見る事が出来ました。しかし近年ではその数をどんどん減らしています。北海道内では4箇所ほどの生息地が確認されていますが、ここ知床半島のウトロほど身近に彼らに会える場所は他にありません。

そっと、その目で見て欲しい。  
そして誰かに伝えて欲しい。  
彼らはここに生きています。





## パンフレット PANFLET



知床海鳥研究会 制作

「知床の海鳥」 (表面)

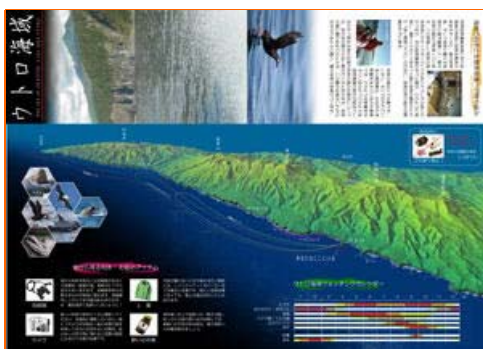
クリックして拡大 (jpg) 353KB



知床海鳥研究会 制作

「知床の海鳥」 (裏面)

クリックして拡大 (jpg) 538KB



「ウトロ海域パンフレット」

クリックして拡大 (jpg) 974KB

[PDFダウンロード](#) 1.23MB



「海鳥かんたん識別パンフレット」

クリックして拡大 (jpg) 680KB

[PDFダウンロード](#) 383KB



### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575

## 知床の海「ケイマフリ日記」 DIALY

知床ウトロの海の様子がよくわかる・・・ウトロの潮風を感じる！？日記です。

2012年5月18日（金）

今年もケイマフリ繁殖地にデコイが登場！しかし・・・



今年も繁殖地の復活を目指しケイマフリデコイが設置されました。設置箇所は昨年度からバージョンアップを図り、より効果的な場所でもた新しい設置方法で設置されました。。が、しかし・・・設置後間もない先日の大時化の際に、何とケイマフリデコイが激しい波風に耐えることが出来ず流失してしまいました。大変大きなショックを受ける出来事でしたが、現在原因の究明と改善策を検討しております。



2012年5月18日（金）

ケイマフリ日記 OPEN!



今年度より知床の海域の“今”をテーマに、海鳥の観察状況やその他の自然情報を日記形式で発信する予定です。「最近の知床の海はどんな感じかな？」大ニュースからマクロなニュース、ニュースにならないちょっとした出来事など、今の知床を“感じる”事が出来る日記を記していきたいと思っています。



### 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

### 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575

◆ [このページの先頭へ](#)

## 適正利用・エコツーリズム検討会議 ウトロ海域部会

ケイマフリの保護プロジェクトの推進母体は、知床半島におけるエコツーリズム戦略の協議主体である、適正利用・エコツーリズム検討会議の中の個別会合である「ウトロ海域部会」によって進められています。主に知床半島の海域の有効利用（エコツーリズムの推進）と海域の持続可能な利用の両立を目指し、ケイマフリの保護をシンボルテーマとした活動が行なわれています。



平成23年度第1回部会（2011.5.30 知床世界遺産センター）

## 専門委員

| 氏 名    | 所 属 / 職 名                                   |
|--------|---------------------------------------------|
| 小城 春雄  | 北海道大学名誉教授、山階鳥類研究所客員研究員                      |
| 桜井 泰憲  | 北海道大学大学院水産科学研究院 教授                          |
| ○数田 麻実 | 北海道大学大学院観光学高等研究センター 教授<br>○平成23年度ウトロ海域部会 座長 |
| 寺崎 竜雄  | 財団法人 日本交通公社 観光調査部 部長                        |
| 中川 元   | 知床博物館 元館長                                   |
| 福田 佳弘  | 知床海鳥研究会 代表                                  |

## 構成メンバー・関係者

## 2 関係省庁、行政機関、地方自治体

環境省釧路自然環境事務所、国土交通省北海道運輸局北見運輸支局、  
網走海上保安署、北海道オホーツク総合振興局、斜里町

## 2 地域関係団体

知床斜里町観光協会、宇登呂漁業協同組合、斜里第一漁業協同組合、知床ガイド協議会、  
知床小型観光船協議会、知床温泉旅館協同組合、知床民宿協会、知床海鳥研究会

## 2 観光船・シーカヤック事業者

道東観光開発株式会社、いかホテル、ゴジラ岩観光(有)丸は宝来水産、  
(有)知床遊覧船、(株)ノルドスターン、(有)ヒットカラーカーテン、  
(有)ホワイトリリー旭川、知床アウトドアガイドセンター



## 環境省ウトロ自然保護官事務所

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

## 環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575



[トップページ](#)[ケイマフリはどんな鳥？](#)[ケイマフリを見る方法](#)[保護の取り組み](#)[ウトロの海を見守る「目」](#)[メッセージ](#)**ケイマフリ保護プロジェクト リンク集 LINK****観光船・シーカヤックガイド事業者****大型観光船**

| 船 名                          | 事業者名       |
|------------------------------|------------|
| <a href="#">おーろら号、おーろら2号</a> | 道東観光開発株式会社 |

**小型観光船**

※事業者名 50音順

| 船 名                                               | 事業者名                              |
|---------------------------------------------------|-----------------------------------|
| <a href="#">デルフィナス号</a>                           | いるかホテル                            |
| <a href="#">カムイワッカ3号、カムイワッカ55号、<br/>カムイワッカ88号</a> | ゴジラ岩観光(有)丸は宝来水産<br>○知床小型観光船協議会事務局 |
| <a href="#">KAZU I号、KAZUⅢ号</a>                    | (有) 知床遊覧船                         |
| <a href="#">ノルドスターン</a>                           | (株) ノルドスターン                       |
| <a href="#">FOX2号、ブラウンベア号</a>                     | (有) ヒットカラーカーテン                    |
| <a href="#">ドルフィンⅢ号</a>                           | (有) ホワイトリリー旭川                     |

**シーカヤック**

※事業者名 50音順

| 船 名    | 事業者名                                         |
|--------|----------------------------------------------|
| シーカヤック | <a href="#">いるかホテル</a>                       |
| シーカヤック | <a href="#">知床アウトドアガイドセンター、岩尾別ユース Hostel</a> |

**行政機関**

|                               |                                   |                         |
|-------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| <a href="#">環境省釧路自然環境事務所</a>  | <a href="#">国土交通省北海道運輸局北見運輸支局</a> | <a href="#">網走海上保安署</a> |
| <a href="#">北海道オホーツク総合振興局</a> | <a href="#">斜里町役場</a>             |                         |

**各種団体**

|                           |                             |                                |
|---------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| <a href="#">知床斜里町観光協会</a> | <a href="#">公益財団法人 知床財団</a> | <a href="#">知床エコツーリズム推進協議会</a> |
| <a href="#">知床ガイド協議会</a>  | 宇登呂漁業協同組合                   | <a href="#">斜里第一漁業協同組合</a>     |
| 知床小型観光船協議会                | <a href="#">知床海鳥研究会</a>     |                                |

**各種施設**

|                            |                          |                            |
|----------------------------|--------------------------|----------------------------|
| <a href="#">知床世界遺産センター</a> | <a href="#">知床自然センター</a> | <a href="#">羅臼ビジターセンター</a> |
| <a href="#">ルサフィールドハウス</a> |                          |                            |

**環境省ウトロ自然保護官事務所**

〒099-4354  
北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10  
知床世界遺産センター内  
TEL 0152-24-2297  
FAX 0152-24-3646

**環境省釧路自然環境事務所**

〒085-8639  
北海道釧路市幸町10-3  
釧路地方合同庁舎4階  
TEL 0154-32-7500  
FAX 0154-32-7575